

# 上溝五部會 神輿大改修 趣意書

上溝五部會（元町・田中・本久自治会）の皆様には、平素より上溝五部會の運営・活動にご支援・ご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

さて、毎年七月に執り行われます「上溝夏祭り」は、江戸の時代から「てんとうさま」として親しまれ、現在では神奈川県北部最大の祭りとして、上溝において欠くことのできない伝統行事となっております。祭禮の主役である神輿ですが、上溝五部會の神輿は江戸中期の文化六年（一八〇九年）、半原宮大工柏木匠家総源流であり、江戸城御本丸作事方（大工棟梁）を拝命した名宮大工柏木右兵衛安則の手によって建造されたと伝えられ、現役の時として上溝はもとより近郷近在でも随一の歴史と伝統を誇り、かけがえのない貴重な文化財産であります。

建造より二百年、幾度に渡る修理・改修が重ねられ、最近では昭和五十七年（一九八二年）に総修理が行われ、美麗絢爛な姿を維持しておりますが、最後の修理から三十年が経過した昨今では、各所装飾の傷みが進行しているほか、構造面の老朽化も進み、上溝五部會の運営方や祭禮関係者のみならず、元町・田中・本久の皆様からも修理・改修を望む声が数多く寄せられております。

以上の状況から、上溝五部會運営方と三自治会の代表とともに神輿大改修実行委員会を設立、専門家による神輿の検証、事業内容の協議・検討を行ってまいりましたが、ここに事業計画がまとまり、いよいよ神輿の大改修を実施する運びとなりました。

本事業を遂行するにあたり、多額の経費が見込まれておりますが、この貴重な共有文化財産・伝統を後の世まで継ぎゆくことは、平成の世に生きる我々の使命であるとともに、上溝五部會、及び元町・田中・本久自治会の益々の発展、地域の活性化に繋がるものと考えております。本事業の趣旨をご理解いただき、皆様より協力金をお寄せいただきたく考えております。格別のご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成二十六年九月吉日

上溝五部會 神輿大改修 実行委員会 委員長

佐藤 勇幸

全 副委員長

吉川福太郎

全 副委員長

川村 直樹

全 副委員長

本庄 岑生